

日本サウンドスケープ協会
2017年度 春季研究発表会 発表募集要項

■研究発表会概要

日時：2017年5月21日（日）9:30-12:30（発表件数により時間変更の可能性があります）

会場：岩手大学（岩手県盛岡市上田3-18-33、教室未定）

主催：日本サウンドスケープ協会

資料代：会員：無料，学生：500円，一般：1000円

発表申込期限：2017年4月9日（日）

原稿提出期限：2017年5月7日（日）

実行委員会：上野正章（京都市立芸術大学、実行委員長）、船場ひさお（岩手大学）、木村直弘（岩手大学）、箕浦一哉（山梨県立大学）

■応募規定

◆一般報告

○発表資格

発表（連名）者の少なくとも1人が協会正会員、もしくは学生会員であれば発表する資格があります。連名を除いて1人が発表できるのは1編までとします。発表に際して登録料などはありません。

○内容及び形式

日本サウンドスケープ協会における発表としての適切性を考慮の上、下記A、Bの2つの形式のうちどちらかを選択してください。

【発表形式A…Oral presentation】

いわゆる口頭発表。プロジェクタ、スピーカは使用できます。

発表時間は発表（20分）と質疑応答（10分程度）を併せて30分。

【発表形式B…Demonstration】

録音・映像・実演の視聴を中心とした研究発表であること。これらは「作品化」されていないものでも構いません。単なる「作品紹介」や「録音・映像・実演紹介」ではなく、学術的な考察・研究成果を発表の中を含むように、お願いいたします。

発表時間は最大で45分（うち映像・録音・実演等の再生・視聴等は最大で30分以内）+質疑応答10分。録音・映像の長さによっては、発表形式Aより短い時間での発表も可能です。

※応募者多数の場合、応募内容をもとに、実行委員会で発表者の選考を行わせていただく、あるいは、発表時間の短縮をお願いする場合があります。

○研究発表会資料

応募後発表の確定後、所定の期限までに発表会当日に配付する資料用原稿の提出をお願いします。資料の書式は協会誌に準じ、分量は2ページから10ページ以内とします。必ず本文の前に和文要

旨を付してください。資料中の和文要旨は協会誌に転載します。

原稿提出先：sgm@soundscape-j.org

○発表申込

下記の申込フォームから、氏名・所属・連絡先、発表形式、発表タイトル、要旨（800字程度）、キーワード（5つまで）を期限までにお知らせ下さい。発表形式Bの場合は、使用機材、発表希望時間もお知らせください。

発表申込フォーム：<https://goo.gl/forms/biTZQEnh9gInhtBu2>

◆ショート・トーク・セッション

今回の研究発表会では「ショート・トーク・セッション」を企画しています。正規の研究発表とは別に、さまざまな話題を気軽に発表していただくために設けるものです。まとまった研究成果だけでなく、進行中の研究の途中経過や今後の研究アイデアなど、サウンドスケープ研究に関することであれば何でもかまいません。

- ・1件5分間で発表していただきます。
- ・質疑応答時間は設けず、続けて発表をしていただきます。
- ・資料（講演論文）を提出していただく必要はありません
- ・プロジェクタは使用できます。

協会正会員、もしくは学生会員であればショート・トーク・セッションで発表する資格があります。研究発表との重複応募も可能です。どうぞふるってお申し込みください。

○発表申込

ショート・トーク・セッションでの発表を希望する方は、氏名・所属・連絡先、発表タイトル、要旨（200字程度）を申込フォームから期限までにお知らせください。

発表申込フォーム：<https://goo.gl/forms/biTZQEnh9gInhtBu2>

なお、応募者多数の場合、応募内容をもとに実行委員会で発表者の選考を行う場合があります。

●お問い合わせ先

本研究発表会に関するお問い合わせは下記メールアドレスまでお願いします。

sgm[at]soundscape-j.org